

## 授業以外の業務って?

これまで四回にわたり、授業準備や板書法、ノートのとらせ方指導など、主に授業に直結するテーマを進めてきました。4月に塾講師デビューを果たした先生方も、そろそろ塾生活に慣れてきた頃でしょうか?今回は少し視点を変えて、授業以外の業務に焦点をあててみます。

まず、「授業以外の業務」には、どんなものがあるのでしょうか?

### 〈授業以外の仕事〉

- ・生徒の迎え、お見送り、駐輪場整理
- ・ご家庭とのコミュニケーション(電話入れ、教室通信の発行など)
- ・生徒面談、保護者面談
- ・担任業務・教室管理(出席簿管理、座席決め、掲示物管理など)
- ・テスト関連業務、成績管理
- ・営業(生徒募集)のため

・日報記入、ミーティング  
 思いつくままに挙げるだけでも、続々と出てきます。

### 「まずは授業!」は正解だけと……

経験の浅い教師職にとって、これらの仕事を遂行するための心構えとはどのようなものでしょうか?

確かに、授業は塾の商品であり、「まずは授業を成立させる」ことが基本であることに異論はありません。ただ、注意が必要なのは、**授業のみが「崇高な仕事」、他の業務は「雑用」**などという思い込みを捨てることです。



小林由香(こばやしゆか)

### 必要な業務には、必ず意味がある

7月に入りますと、学習塾の一大イベントとも言える「夏期講習」が始まります。夏期講習では、いつもよりコマ数が増え、その分授業の準備も大変になります。しかしながら、この時期は塾にとって大切な営業シーズンでもあります。もつと言うと、夏期講習の成否でこの一年がおおよそ決まると言っても過言ではないのです。そんな時期だからこそ、塾で働く先生にとって、つい疎かになりがちなる「授業以外の仕事」について、今一度認識を新たにする必要があります。

授業の前後で大忙しの時間帯に、生徒のお出迎え、お見送りをすることには意味があります。昨今の治安事情から、生徒の安全管理の意味合いももちろんありますが、実はこのタイミングが、生徒とのコミュニケーションをとる絶好の機会だからなのです。そればかりか、お迎えに来られた保護者の方々とコミュニケーションがとれ、情報交換はもちろんです。担任・担当として身近に感じていただくチャンスです。

また、出席簿の管理を通して、担当クラスの出席具合(欠席や遅刻が目立ってば、退塾危険を察知し、手を打たねばなりません)を確認したり、座席を決める際には、塾生の成績・性格・交友関係などを把握しておくなければ、適切な座席決めはできません。一例を挙げれば、引つ込み思案で自分からはなかなか質問のできない生徒は通路側に座らせるなどの配慮が要ります。

このように、授業以外の時間帯、授業以外の業務のなかに、生徒を指導していく上でとても大切な要素がたくさんあるのです。いかがでしょうか、決して疎かにはできない業務であり、「雑用」などではないことがご理解いただければいいでしょうか。

次回、苦手な人が多い生徒募集業務や、軽視されがちな日報記入、日々のミーティングの重要性などについて考えます。

## 第5回

# 授業だけではない! 『先生の仕事』 ⑪

(株)新経営サービス・人事戦略研究所コンサルタント

小林由香

次回、苦手な人が多い生徒募集業務や、軽視されがちな日報記入、日々のミーティングの重要性などについて考えます。